

公募型プロポーザル審査基準表

審査項目	配点	内訳	審査の視点	評価基準
①業務理解度	10	10	【的確性】 業務の趣旨・目的の理解	<ul style="list-style-type: none"> ・前橋市の課題理解 ・小規模橋梁が多い特性の理解 ・調査目的との整合性
②技術提案内容	70	20	【妥当性】 差分解析・点群活用の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・360° 動画から点群生成・差分解析の手法が具体的か ・新規損傷・進行損傷の抽出手法が明確か ・実務に適応可能な制度・運用を考慮しているか ・点検支援技術性能カタログ（国土交通省）に掲載された技術を活用しているか
		20	【効率性】 点検手法の効率化 （スクリーニング手法）	<ul style="list-style-type: none"> ・メリハリ型点検の具体的な仕組み ・スクリーニングのロジック ・二次点検選定の合理性
		15	【活用性】 データ管理・活用	<ul style="list-style-type: none"> ・大容量データの保存方法 ・アクセシビリティ向上策 ・システム連携・活用性
		15	【包括性】 包括委託提案	<ul style="list-style-type: none"> ・委託範囲（点検・設計・工事）の整理 ・市場性の分析・実現可能性 ・リスク分担・スキームの妥当性
③実施体制	15	15	業務実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ・管理技術者の能力 ・点群処理ソフトウェアの開発・解析アルゴリズムに精通した専門技術者（点群・AI）の配置 ・橋梁維持管理に精通した専門技術者（橋梁）の配置 ・実行可能な体制か
④価格	5	5	見積金額の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・提案内容とのバランス ・過不足ない積算